

「第二の人生学校」 ご利用規約

第1条（総則）

1. 「第二の人生学校」ご利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、関西電力株式会社（以下、「当社」といいます。）が提供する「第二の人生学校」（以下、「本サービス」といいます。）のご利用に関して定めるものです。
2. 当社は、予告無く本規約を変更できるものとします。当社は、本規約を変更した場合、変更の内容および変更した本規約を本サービスのウェブサイトに掲載するものとします。この場合、当社が、当該変更内容を本サービスのウェブサイト上に掲載した時点をもって、利用者に対して、法令上必要な周知がなされたものとみなします。本サービスの利用に関する行為を行った場合、当社は、利用者が当該変更内容を承諾したものとみなすことができるものとします。なお、本項により、本規約の変更を行った場合、利用者および第三者に損害が生じたとしても、当社は、一切の責任を負わないものとします。
3. 本サービスの利用者（以下、「利用者」といいます。）は、本規約の内容を十分理解した上でその内容を遵守することに同意して本サービスを利用するものとし、本サービスを利用する場合は、当該利用者は本規約を遵守することに同意したものとみなします。

第2条（用語の定義）

本規約において、次の各号に掲げる用語の定義は以下のとおりとします。

- (1) 「利用者」とは、本サービス内にて提供するサービスを利用する者をいいます。
- (2) 「講師」とは、本サービス内にてセミナーおよび個別相談を利用者に提供する者およびその者が所属する組織や団体をいいます。
- (3) 「個人情報」とは、個人情報の保護に関する法律に定める個人情報をいいます。

第3条（適用範囲）

本規約は、利用者が自ら、ウェブサイト、電話、その他手段を問わず、当社にセミナーサービスへの参加申込みをされた場合に適用されます。

第4条（本サービスの内容）

当社が提供する本サービスの内容は、以下のとおりです。なお、セミナーは当社が運営し、個別相談は講師が運営します。

【セミナー】

- (1) 利用者は、当社が主催するセミナーに申込みをすることができます。
なお、各セミナーは有料のものと無料のものがあり、お好きなセミナーを選択して参加いただけます。
- (2) セミナーの内容、申込み方法、参加費用、支払い方法等の条件は、当社の本サービスサイトまたは Peatix サイトに掲載します。
- (3) 講師は、本サービスコンセプトに則った内容のセミナーを行います。
セミナーの内容は、講師によって異なります。
- (4) 利用者は、講師が別途行う個別相談に申込みをすることができます。

【個別相談】

- (1) 利用者が、講師が別途行う個別相談への参加を希望する場合、個別相談に参加することができます。個別相談への参加方法等については、セミナー終了後に当社が行うアンケートにより案内いたします。
- (2) 個別相談では、個別相談を実施する講師が利用者の相談内容のヒアリングを行います。
- (3) 講師は、利用者とのヒアリングを通じ、利用者の意向の把握に努めます。
- (4) 講師は、利用者の意向に合致する各種サービス（講師が提供するものを含みますがそれに限りません）の勧誘（提案および情報提供含む）などを行います。
- (5) 利用者が講師から勧誘を受け、自らの意思により、各種サービスの契約を希望される場合、講師は、その契約の申込みを受付します。

第5条（セミナーの申込およびキャンセル）

1. 利用者は、事前に当社が定める方法に従って、セミナーへの参加を申込み必要があります。
2. 前項の申込みのキャンセルや変更については、セミナー前日の 17 時までには当社が指定する電話番号への架電によってキャンセルまたは変更手続きを行う必要があります。期限を過ぎたキャンセルや変更については、参加費用の返金はいたしません。また、キャンセルによって生じる手数料をお支払いいただくことがあります。
3. 当社は、以下に該当すると判断した場合に申込みを承諾しないことがあります。判断の理由についてのお問い合わせや、判断の結果についての異議にはお答えいたしません。
 - (1)利用者が実在しない場合
 - (2)利用者が登録した電話番号およびメールアドレス等の連絡先に連絡を取ることができない場合
 - (3)利用者が登録した情報に虚偽またはこれに類する不正確な内容の記載が含まれていると判明した場合
 - (4)その他当社が不相当と認めた場合

第6条（セミナー参加費用の支払い）

1. 利用者が、有料セミナーに参加する場合、当社が別途定める参加費用が発生いたします。
2. 利用者は当社が別途指定する支払期日までに当社が指定する支払い方法で、参加費用を支払うものとします。なお、支払いに要する費用は、利用者にて負担するものとします。

第7条（提供する情報の内容）

当社は、本サービスにおいて提供する情報および各種サービスに関する情報の収集に際して十分な注意を払っていますが、当該情報の内容に関する正確性、妥当性、適法性、有用性その他一切の事項については保証しかねます。本サービスにおいて提供される情報の正確性等については、利用者から講師に直接確認いただく必要があります。

第8条（利用上の注意）

1. 本サービスへの参加の権利を他の人に貸与及び譲渡することはできません。
2. セミナー開催中の写真撮影や動画撮影、録音、配信等は禁止します。なお、個別相談中の写真撮影や動画撮影、録音、配信等は講師の同意・承諾を得た場合のみ可能とします。
3. 営業的な情報収集を目的とした参加はできません。
4. 本サービスの提供中に他のお客さまへの迷惑行為があったと当社が判断した場合には、退席して頂きます。
5. 当社が不適切と判断した利用者には、本サービスへの参加をお断りする場合があります。
6. セミナー開始後 30 分を経過してからの参加（途中入場）はできません。

第9条（サービス提供中の当社による写真・動画撮影）

1. 当社は、本サービスの様子の写真および動画を撮影させていただくことがあります。
2. 撮影した写真および動画は本サービスの品質向上のために利用いたします。また、撮影した写真および動画のうち、利用者個人が識別できるものについては、第10条（個人情報の取扱い）に基づき取扱います。なお、第三者への提供および第10条第2項に基づく共同利用は行いません。

第10条（個人情報の取扱い）

1. 当社は、「関西電力 [個人情報保護方針](#)」に則り、適法かつ適正な手段により個人情報を取得します。当社は、当社から利用者に対する連絡時や利用者から当社に問い合わせを受けた場合には、電話対応の品質向上および問い合わせ内容の正確な把握、適切かつ円滑なサービス運営を目的として、通話または通信の内容を録音もしくは記録します。利用者は本サービスの利用にあたり、当社が取得する利用者の個人情報に関して、以下の事項を承諾するものとします。

(1) 利用する個人情報の項目

- ① 属性情報（氏名、性別、生年月日・年齢、住所、電話番号、メールアドレス、本サービス申込みその他の際に利用者から提供された情報）
- ② 問い合わせに関する情報（問い合わせ時の音声情報やメールの内容等）
- ③ 本サービスに関連するアンケートで利用者が記載した情報
- ④ 第9条に基づき当社が撮影した利用者の写真および動画（個人を識別できるものに限る）

(2) 利用目的

- ① 第4条の本サービスの実施および提供・維持管理のため
 - ② 本サービスの利用確認、その他セミナーサービスのご案内、各種アンケート収集のため
 - ③ マーケティングおよび販売促進、商品企画のための統計データ作成のため
 - ④ 利用者からのご意見または問い合わせへの回答、広報活動、情報提供のため
2. 当社は、本条第1項第2号の利用目的のために、各セミナーへの参加を希望する利用者および各セミナーに参加する利用者（利用者が参加を希望するおよび実際に参加するセミナーを「対象セミナー」と言います。）にかかる本条第1項第1号の①から③の項目に記載された情報について、対象セミナーを実施する講師との間で共同利用できるものとします。この場合の共同利用の管理責任者は、当社（関西電力株式会社 大阪市北区中之島3丁目6番16号 代表執行役社長 森 望）とします。
3. 当社は、個人情報を利用者の事前の承諾なしに第三者等に開示、提供、漏えいし、本条第1項第2号の目的以外の目的に使用しないものとします。ただし、当社は、法令に定める場合には、利用者の承諾なしに個人情報を第三者等に開示することができるものとします。

第11条（自己責任）

1. 利用者は、自らの責任において本サービスを通じて提供される情報を利用するものとします。
2. 当社は講師が勧誘する各種サービスの内容および利用者講師間の契約について一切責任を負いません。各種サービスにかかるお問い合わせ等は、利用者から講師へ直接お問い合わせください。

第12条（免責事項）

1. 当社は、予告なく本サービスを中断または終了することができるものとします。
2. 当社は、本サービスの提供、または本サービスの変更、遅延、中止、廃止その他本サービスに関わる一切の損害（精神的苦痛、事業の中断、または金銭的損失を含む一切の不利益をいう）に関して、当社に故意または重過失がある場合を除き、一切責任を負わないものとします。

第13条（知的財産権）

本サービスによって提供されるセミナー内容およびセミナー資料の著作権は講師に帰属し、利用者はこれらを無断で複製、転載、改変、その他の二次利用をすることはできません。

第14条（損害賠償）

1. 利用者が本規約に違反し、当社、講師、他の利用者、または第三者に損害を与えた場合、利用者はその損害を賠償するものとします。
2. 当社の過失により、利用者に損害を与えた場合、利用者が当社に本サービスの対価として支払った総額を限度額として、当社は、その損害を賠償するものとします。ただし、損害の発生が当社の故意または重過失に起因するものである場合はこの限りではありません。

第15条（反社会勢力の排除）

利用者は、次の各号のいずれかにも該当せず、かつ将来にわたっても該当しないことを表明し、保証するものとします。

- (1) 利用者自ら（法人その他の団体にあつては、自らの役員を含みます）が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等その他これに準じるもの（以下、総称して「暴力団員等」といいます。）であること。
- (2) 利用者が法人その他の団体の場合にあつては、暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。
- (3) 利用者が自らもしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもって取引を行うなど、暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること。
- (4) 利用者が暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。
- (5) その他前4号までに準ずる場合

第16条（権利義務の譲渡等の禁止）

利用者は、本規約に基づく地位およびこれにより生じる権利義務の全部または一部を、当社の事前の書面による承諾なく、第三者に譲渡し、貸与または担保に供する等一切の処分をしてはならないものとします。

第17条（準拠法および合意管轄裁判所）

1. 本規約の準拠法は、日本法とします。
2. 当社および利用者は、本規約に関連した訴訟を行う場合は、大阪簡易裁判所および大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意します。

2024年6月制定